

ひらかたゼロカーボン推進事業

(効率的なエネルギー調達と再生可能エネルギー導入) について

環境政策課

1. 政策等の背景・目的及び効果

本市では、脱炭素社会の実現に向け、市民や事業者、市有施設等への再生可能エネルギーの導入拡大や省エネの促進、EV普及などに繋げる「ひらかたゼロカーボン推進事業」に取り組んでいます。

市役所内においては、「枚方市役所CO₂削減プラン」に基づき、本市の事務及び事業に伴う温室効果ガスの排出量を、令和12年度（2030年度）までに平成25年度（2013年度）比で51%以上削減していくための率先した取り組みとして、市有施設での効率的なエネルギー調達と再生可能エネルギーの導入を推進していき、地域の脱炭素化に繋げていく予定で、今般、その概要についてご報告するものです。

2. 内容

効率的なエネルギー調達と再生可能エネルギー導入について

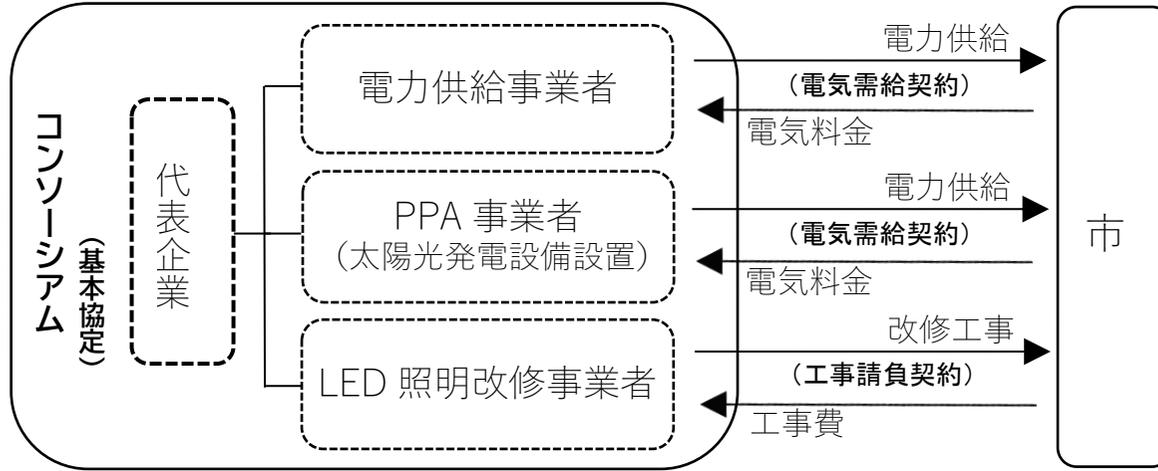
市有施設における再エネの導入拡大等による脱炭素化に向けて、各施設の電力購入契約を一本化していき、効率的にエネルギー調達を行うとともに、それに伴う経済的なスケールメリットを活かしながら、再エネの導入、省エネの促進などの取り組みを一体的に実施します。

《事業の概要》

項目	対象施設	契約期間
① 電力購入の一括化	高圧受電の市有施設の内、105施設	5年間程度
② 太陽光発電設備の導入	3施設（第一学校給食共同調理場、渚市民体育館、杉中学校）に太陽光発電設備を設置 * 事業者提案によって対象施設数が増加する可能性あり	15～20年間程度
③ 照明設備のLED化	①対象施設の内、小中学校を除く未改修の14施設	3年間程度

* 上記内容は現時点の予定であり、今後変更する場合があります。

○契約形態イメージ



【参考】
PPA (Power Purchase Agreement) とは…
 公共施設の屋根や公有地に第三者(PPA事業者)が太陽光発電設備を設置し、自治体は使用量に応じた電気料金を支払って、発電した電力を使用する電力購入契約のことをいう。

○事業費イメージ

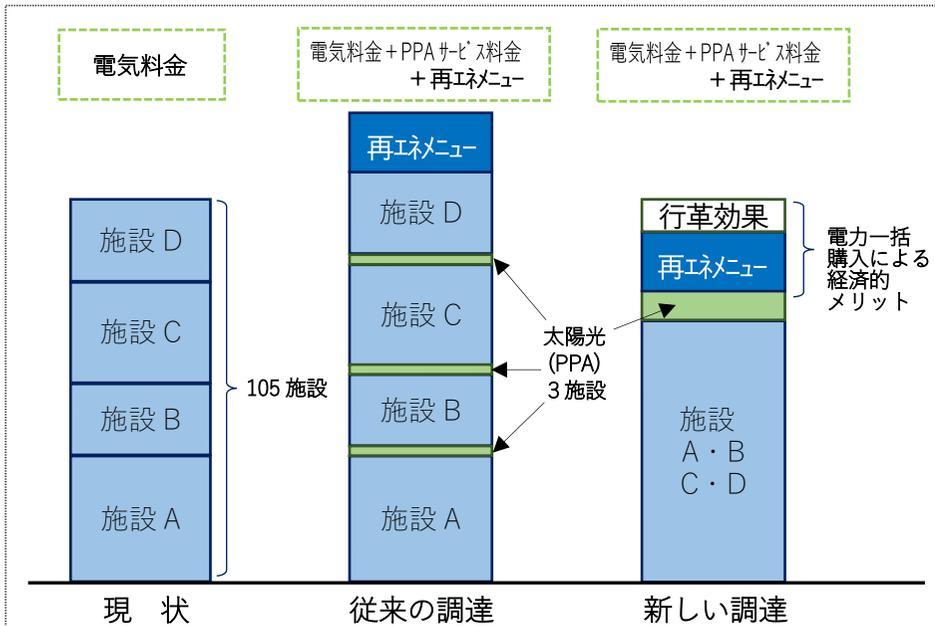


図1 【電気・太陽光の費用イメージ】

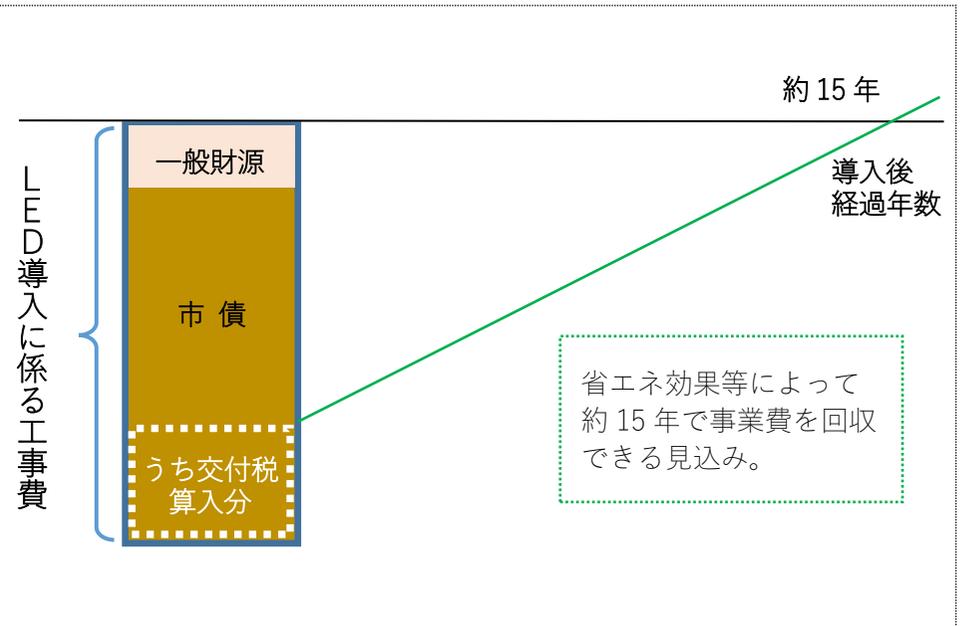


図2 【LED導入の省エネ効果による費用イメージ】

3. 実施時期等

《今後の予定》

令和6年(2024年)	8月	建設環境委員協議会へ事業実施を報告
	9月	LED照明改修設計・工事に係る補正予算案（債務負担設定）を計上
	10月	公募型プロポーザル方式による事業者公募開始
令和7年(2025年)	1月末頃	事業者選定審査会において最優秀提案者を選定
	2月	コンソーシアムと基本協定を締結 電力供給事業者及びPPA事業者と電気需給契約を締結 LED照明改修事業者と工事請負仮契約を締結
	3月	LED照明改修事業に係る工事請負契約締結について議案提出
	4月～	一括契約した電力の供給開始
令和7年度(2025年度) ～9年度(2027年度)		LED照明改修設計・工事
令和8年度(2026年度) ～9年度(2027年度)		太陽光発電設備設置工事

4. 総合計画等における根拠・位置付け

総合計画

基本目標 自然と共生し、美しい環境を守り育てるまち

施策目標27 地球温暖化対策に取り組むまち



5. 事業費・財源及びコスト

《事業費》 令和6年度（当初予算） 25,625千円

（支出内訳）公共施設への電力供給等業務事業者選定審査会委員報酬 143千円

電力一括購入等事業に係るプロポーザル等支援業務委託料 25,482千円

令和6年度～9年度（債務負担設定）9月補正計上予定 507,823千円

（支出内訳）市有施設照明設備改良事業に係る工事費 507,823千円

《財 源》 一般財源 76,548千円

市債（脱炭素化推進事業債等） 456,900千円